

亜酸化窒素に関する資料概要

資料概要目次

1. 本要請の目的と必要性	1
2. 起源又は発見の経緯及び外国における使用状況に関する資料	2
(1) 起源又は発見の経緯	2
(2) 外国における使用状況	2
1) JECFAでの評価	
2) 第33、34回国際食品添加物規格委員会（CCFAC）での評価	
3) 米国における使用状況	
4) 欧州における使用状況	
5) 韓国における使用状況	
(3) 医薬品としての使用実績	6
3. 物理化学的性質及び成分規格に関する資料	7
(1) 名称	7
(2) 構造式又は示性式	7
(3) 分子式及び分子量	7
(4) 含量規格	7
(5) 製造方法	7
(6) 性状	9
(7) 確認試験	9
(8) 示性値	9
(9) 純度試験	9
(10) 定量法	10
(11) 亜酸化窒素の安定性	12
1) 化学的性質	
2) 安定性	
3) 亜酸化窒素における3年間の含量経時変化	
(12) 食品中の亜酸化窒素の分析法	15
1) 密封容器中ホイップクリームの亜酸化窒素放出量分析	
2) 乳製品への亜酸化窒素の溶解度	
(13) 亜酸化窒素成分規格案の設定根拠	25
1) 成分規格案及び設定根拠	
2) 成分規格案と他の規格との対比表	
3) 成分規格案による実測値	
4) 総括	

4. 有効性に関する資料	39
(1) 食品添加物としての有効性及び他の同種の添加物との効果の比較	39
1) 食品添加物としての有効性	
2) 同種の添加物との防腐効果の比較	
(2) 食品中での安定性	50
(3) 食品中の栄養成分に及ぼす影響	50
5. 安全性に関する資料	51
(1) 毒性に関する資料	52
1) 経口投与試験	
① 5日間経口投与試験	
② 28日間反復経口投与試験	
2) 経口投与以外の曝露による試験報告	
① 静脈内投与による急性毒性試験	
② 14日間吸入投与毒性試験	
③ 繁殖試験	
④ 催奇形性試験	
⑤ 発がん性試験	
⑥ 変異原性試験	
⑦ 疫学調査	
⑧ 一般薬理に関する資料	
⑨ 乱用に関する報告	
(2) 体内動態に関する資料	76
1) 吸収	
2) 分布	
3) 排泄	
(3) 吸入曝露による毒性試験結果に基づく経口投与時の安全性評価に関する考察	82
(4) 食品添加物の1日摂取量に関する資料	85
1) 1日摂取許容量 (ADI) の設定	
2) 1日摂取量の推計	
6. 使用基準案に関する資料	87
(1) 使用基準案	87
7. 参考資料	88